

「伊奈町人と人をつなぐ 手話言語条例」を制定

3月定例会は、3月1日から20日までの20日間の会期で開かれ、町長から提出された33議案は、すべて原案どおり可決しました。その中の主なものを2・3ページに掲載します。

また一般質問では12人の議員が町政に対し質問をしました。

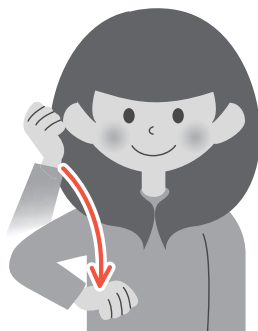
伊奈町人と人をつなぐ

手話言語条例

手話は、音声言語とは異なり、物の名前や概念等を手指の動きや表情等により視覚的に表現する一つの言語で、独自の語彙及び文法体系を有するものです。

これまで、手話が言語として認められてこなかったことや手話を使用する環境が十分に整えられてこなかったことなどから、ろう者は必要な情報を得ることもコミュニケーションをとることもできず、多くの不便や不安を感じながら生活してきました。こうした中で、平成18年の国際連合総会において、言語に手話を含むことが明記された障害者の権利に関する条約が採択されました。我が国においては、平成23年に改正された障害者基本法において言語に手話を含むことが明記され、平成26年に障害者の権利に関する条約が批准されたことで、手話に対する理解が広まること、さらには深まることが求められるようになりました。

このため、町民一人一人が手話が言語であるとの認識に基づき、手話を使用する町民が安心して日常生活を送ることができる環境を整え、地域で支え合う社会の実現を目指す、この条例を制定します。（条例前文）



おはよう（朝）



出会いは
あいさつから



こんにちは（昼）



手話言語条例制定に携わった方達と、手話で「アイラブユー」



生徒数増加に伴い 小針中学校校舎増設

生徒数増加に伴い、本校舎に設置されていた会議室と相談室を増設された校舎へ移動しました。
この校舎は平成30年2月から平成35年1月までのリース契約です。リース総額は3510万円（税込）
で、リース期間終了後は町へ無償譲渡となります。室内はLED 蛍光灯で明るく爽やかです。



平屋建てのプレハブ増設校舎

入ってすぐが
会議室です



副町長就任



副町長
大熊 聡氏

3月に退任した田沢副町長の
後任に大熊聡氏を選任しました。

こちらは相談室で
す
悩みは一人で抱え
こまずに気軽に足
を運んでね

